



善人か、悪人か

校長 清水 誠

「親は子どもに何を望むか」という調査の上位に入るのが、「思いやりのある子」と「善悪の判断がつく子」です。いつか社会人として巣立っていくために、これだけは身につけて欲しいという願いがそこに込められています。周りの人々への優しい心も、さらに正しいことと悪いことの区別をしっかりとつことも、子どもが誕生した瞬間から抱き続けている親の切なる願いです。

この1か月、新型コロナウイルスに関する情報が日々刻々と報道され、心配が広がりつつあります。そんな中、人はこうも平気で悪意をもつことができるものかと憤りを感じた出来事がありました。マスクが不足している状況から、買い占めた商品を破格の高値で転売するという行為が多発しました。マスク1箱に4万円の値段をつけ、平然とネットを使って多数の出品がありました。それについてある報道では、「プロの転売屋というよりも、『普通の人』がかかわっている。」と分析していました。世の人々が困っている状況と知りながら、自身の行いを悪ととらえることができない人間は、果たして『普通の人』なのでしょう吗？

ところで、初めて映画館で涙したのは、中学生の時に見た「エレファントマン」という映画でした。40年も前の映画ですが、トリーブス医師が自身の妻に問うシーンは、今でもはっきりと脳裏に焼き付いています。・・・生まれつき奇形で醜悪な外見により、「エレファントマン」として見世物小屋に立たされていた青年、ジョン・メリックをトリーブスが救います。初めは白痴だと思われていたジョンでしたが、やがてトリーブスはジョンが聖書を熱心に読み、芸術を愛する美しい心の持ち主であることに気が付きます。一人の人間として温かく迎え入れられたことで、次第にジョンは心を開いていくようになります。しかし、かつて見世物小屋でジョンを使って金儲けをしていた人々は怒りました。「エレファントマンを自分の研究に利用して名声を得ようとしているのは、見世物小屋で商売するのと同じだ」と言い、トリーブスを批判したのです。悩んだトリーブスは、自分の妻に「私は善人か、それとも悪人か」と問うのでした。

私達の人生は、日々様々な分かれ道の連続です。点滅している信号にさしかかった瞬間でさえも、善悪の判断があり行動に移しています。子どものうちに善悪の判断ができるようにさせるのは、大人の重要な使命です。それは、学校での道徳の授業だけでは身につけません。日常生活の中で、大人が真剣に怒りをあらわに指導することも必要です。悪いことをした時に、きちんと叱ることのできない親や教師は、悪の心を植え付けていることとなります。子ども達の将来を見据え、常に善人か悪人かを自身の心に問うことのできる人間へと育てていかなければなりません。

～子どもたちの

下田移動教室（5年）

5年

5年生は、1月29日（水）から31日（金）まで、静岡県の下田に行ってきました。台風の影響により延期になっていて、厳しい寒さが心配でしたが、子供たちの願いが通じたのか、3日間とも天気恵まれてむしろ暑いくらいの移動教室となりました。

2泊3日の集団生活では、毎日家族にやってもらうことも自分でやらなければならない、時間どおりに行動できず苦労している様子が見られました。ただ、そんなときこそ班の友達と協力し、助け合うことで乗り越えられることを実感できたのではないのでしょうか。子供たちにとっては、下田でしかできない貴重な体験ができたと同時に、普段は気づかない友達の存在の大きさも実感できたことと思います。

子供たちには、そんなかけがえのない友達の存在をこれからもずっと大切にしていってほしいと思います。



ユニセフ募金

代表委員

代表委員会によるユニセフ集会とユニセフ募金の活動がありました。

集会では、ユニセフの名前の由来や貧しい国の子供たちの現状、集められたお金の使われ方などについて発表しました。栄養失調や不衛生な環境のために5歳に満たずに亡くなってしまいう子供や、水汲みに1日8時間を費やす少女について知り、子供たちは驚きの声を上げていました。日本にいると食べ物や水など当たり前のように身の回りに溢れているものが多く、実は恵まれているということを感じたのではないのでしょうか。

募金額は、186,597円でした。たくさんの募金へのご協力をありがとうございました。

二分の一人式（4年）

4年

成長してできるようになったことと、今まで支えてくれた人達に感謝の気持ちを伝えることをスローガンに、二分の一人式に向けて取り組んできました。できるようになったことの発表では、同じグループの中で発表の仕方から話し合い、見ている人に楽しんでもらえるような内容を子どもたち自身で考えました。グループ練習を通じて、友達の意見を聞き入れる難しさを感じたり、計画的に進める大変さを味わったりしながら、「主体的に学習するとはどういうことか」を学ぶ、よい機会になりました。合奏や合唱、呼びかけの言葉では、4年生の力を合わせて感謝や未来への思いを表現することができました。

あと1か月、クラスや学年、全校のために積極的に行動し、最後までやり遂げる達成感を味わいながら、5年生に向けて自信を付けていきます。



学校生活～

保育園・幼稚園との交流会（1年）

1年



2月17日(月)に田柄保育園、田柄第二保育園、エンゼル保育園と、20日(木)に田柄幼稚園との交流会を行いました。

4月から1年生になる年長クラスの子どもたちに、『学校は楽しいところだよ』『早く1年生になりたいな』と思ってもらえるようにしたい！という思いをもち、交流会を前に話し合ってきました。



教室に案内して、1年生の席に座ってもらい、学校クイズをしたり、教科書を見せてあげたり、学習用具がぎっしりつまったランドセルを背負わせてあげたり…。みんなで考えた『1年生体験』をさせてあげました。やさしい言葉で話しかけたり、目線を合わせて説明したり、頼もしい姿が見られました。「笑顔で話を聞いてくれたから、1年生のことが伝わったと思う。」と、1年生も笑顔いっぱいでした。

ことわざの授業（6年）

6年

2月21日(金)に、たんぼぼの会の「お話コンチェルト」でお世話になっている安藤 友子先生をお招きし、ことわざに関する出前授業がありました。まず、100種類のことわざが書かれたプリントから、知っていることわざや面白そうなことわざに印をつけていきました。思いのほか、たくさんのことわざを耳にしていることに気が付きました。

後半は、グループで知っていることわざ、意味を知って感心したことわざなどを出し合い、発表しました。最後にことわざが出てくる実物（掛け軸やお盆など）を見せていただきました。身近な生活の中にことわざが使われていることを知るとともに、学習を一層深めることにつながりました。



PTAおやじの会 昔遊び

校長



2月8日(土)の午後、PTAおやじの会主催の「親子で昔遊び大会」が体育館にて行われました。日本の伝統的な昔遊びであるけん玉やこま回し、羽子板で遊ぶコーナーとともに、割りばしでっぽうや紙ブーメランのように作って遊べるコーナーも用意されていました。そして今年もステージ上では、ミニ四駆のレースコースが設置されていて、真っ先に子ども達がかけつけていました。後半のドッジボール大会では、最後に大人チーム対子どもチームでも対戦を行い、大いに盛り上がりました。



おやじの会の皆様には、子ども達のために準備をしていただくとともに、一人一人にきめ細かくかかわっていただき、どうもありがとうございました。

《3月・4月始めの主な行事予定》

2	月	全校朝会 あいさつ運動(4年)未来塾(2・3年)
3	火	避難訓練
5	木	集会活動 馬頭琴の授業(2年) 元気アップタイム
9	月	全校朝会
12	木	音楽朝会
16	月	全校朝会 未来塾(2・3年)
20	金	春分の日
23	月	給食終 大掃除 式場準備(5年)
24	火	修了式 ※1~4年生 10時20分下校 卒業式予行 10時30分~
25	水	第63回 卒業式 
26	木	春季休業日始
3	金	新6年生前日準備 登校 8時30分
5	日	春季休業日終
6	月	1学期始業式 入学式 10時20分~
7	火	給食始(2~6年)
10	金	学校説明会・保護者会(4・5・6年 13時45分~)
13	月	学校説明会・保護者会(1・2・3年 13時45分~)

上げきの推奨について

学校説明会でもお知らせしましたが、来年度より、子供の上履きを「JESスクールシューズ」へ移行するようにお願いしています。体育の学習や足の成長にはしっかりした上履きが必要です。買い替えるときには、ぜひお願いいたします。

メール登録について

副校長

今年度も、メール登録をありがとうございました。登録いただいているメールは教育委員会で学年を一つ上げる作業を行いますので、メールアドレスに変更がない方はそのままにいただければ、次の学年で使用できます。メールアドレスが変更になった方は、来年度再登録をお願いします。6年生及び転出される方は、教育委員会で春休み中に削除いたします。

3月の生活指導目標 「1年間のまとめをしよう」

生活指導部

今年度は「あいさつ」を重点に指導してきました。あいさつ運動などの活動を通して、校内のあいさつは向上しましたが、校外では十分に達成できたとは言えません。登校指導をしていると個人差が見られます。まず、家庭や地域でのあいさつをお願いします。そして、あいさつされたら必ず返すことが大切だと考えています。1年間の学習や生活を振り返り、まだできていないところを指導し、今年度のまとめをしていきたいと思ひます。最後に保護者の皆様をお願いします。学校の貸し出し用上履きが不足しております。不要な上履きがありましたら、寄付いただくと助かります。ご協力よろしくお願ひいたします。

<令和元年度 修了式>

日時 3月24日(火) 8時30分~9時

場所 本校校庭

下校 1~4年 10時20分頃

5・6年 12時30分頃(卒業式予行練習のため)

※当日は、通知表・修了証を渡します。今までと同様にファイルに挟んで持ち帰ります。お子さんと一緒にご覧いただき、今学期の頑張りや成長したことをたくさんほめてあげてください。1・2学期分を一緒にし、ファイルごとご家庭で保存してください。

<令和元年度 第63回 卒業式>

日時 3月25日(水)10時~11時45分

場所 本校体育館

下校 12時30分頃

※卒業生と5年生(在校生代表)が参加します。他の学年はお休みです。

<令和2年度 1学期始業式>

日時 4月6日(月) 8時30分~9時

場所 本校校庭(雨天の場合は体育館)

持ち物 手提げ袋、連絡帳、筆記用具、上履き

下校 3・4・5年 9時30分頃

2年 10時30分頃

6年 12時頃

<令和2年度 入学式>

日時 4月6日(月) 10時20分~11時

場所 本校体育館

※新2年生と新6年生は、入学式に参加します。

新2年生は歓迎の出し物があります。新6年生は片付け等が全て終了し次第下校します。下校時刻は学年だより等で確認してください。